

令和6年度 聖華マリン保育園：自己点検・自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせるよう改善等を話し合いました。

2024年度（令和6年度） 3月29日（土）

【A】 十分できている
【B】 だいたいできている
【C】 一部検討を要する

【評価者】 園長：宮部 真美 主任：武内 千紘

項目		内容	評価			意見・改善策
			A	B	C	
保育目標について	1	保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○			新保育指針に則した内容に改定していく努力を行っている。 期毎の反省会の中で、活発な意見が出しあえる様な工夫をしていきたい。
	2	目標は各施設や地域の特色を生かしているか	○			
	3	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○			
	4	目標は、前年度の反省を生かしているか。	○			
	5	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○			
保育について	1	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○			不適切保育に関する内容を深め、自身の保育を振り返る時間を大事にしていく事の必要性を職員で意識する様にしている。 評価は常に定期的に実施し、保育の改善をしっかりと行う事を意識している。
	2	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○			
	3	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○			
	4	素材・用具を適切に活用しているか。	○			
	5	評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○			
日事項	1	1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。	○			午睡について再考する必要がある、午後のデイリーの工夫を模索していく。確実な午睡チェック体制を行っていく。
行事について	1	行事の種類や実施回数は適切か。	○			様々な行事をコロナ過前に戻してきた事により、子ども達も保護者もそして職員も保育園生活に活気が見られている。 行事実施後、保護者の評価も良い。
	2	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○			
	3	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○			
	4	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○			
	5	保護者の願いや意見を取り入れているか。	○			
経営・組織	分掌・体制	1 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職員配置に関しては、園長・主任・副主任により、クラス運営が適切に出来る様な配置でスタートできたが、クラスリーダーの個々の力量により差は観られている。
		2 職務内容が明確で、協働できる体制になっていか。	○			
		3 職員の配置は適材・適所か。	○			
		4 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○			
	運営	1 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			会議では十分に話合う事で意思疎通もスムーズになっている。 話し合いの内容を理解し、各々が取り組んでいる。
		2 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		3 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	年齢別・クラス経営	1 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			個別目標も含め、毎回の評価反省により、クラス目標に関しては、しっかりと進められている。 子どもの状況も十分に把握した中で目標も立てられている。 クラスはもちろんの事、要配慮児や加配児の対応等も園全体で理解し合い、保育を整えている。
		2 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○			
		3 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○			
		4 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		5 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○			
		6 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○			

項目			内容	評価			意見・改善策
				A	B	C	
経営・組織	保健・安全指導	1	年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○			毎月の避難訓練の他に交通安全教室、不審者対応訓練、緊急対応訓練等の実施が今年度も十分に出来た。 健康管理については、保護者の協力を求め、感染症の蔓延を防ぐために細目な検温や体調の把握を行い家庭との連携が十分に出来た。
		2	避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○			
		3	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○			
		4	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○			
研究・研修	所内で研究・研修	1	研究主題は、保育目標の具現化につながるものがあるか。	○			キャリアアップによる任命をする事で、より専門性を深めていって欲しい為、それぞれがその専門性を活かした役割を持って取り組んでいる。 それにより、責任感が生まれたり知識が深まったりしてきている。
		2	所内研修の計画・運営は適切か。	○			
		3	研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○			
		4	研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○			
	所外研修	1	各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			主任が研修の情報発信や研修受講をそれぞれの職員の状況によりレイアウトして研修を受ける体制が整っている。
		2	各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○			
情報について		1	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			コドモンによる連絡内容は、事務室（園長・主任・副主任）が毎日確認承認する流れになっている為、より適正に取り扱う事が出来ている。
		2	公文書收受発送処理を適切に行っているか	○			
		3	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○			
施設・設備		1	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			開園後10年目を終える。 設備に関しては、経年劣化による修繕箇所が目立ち、出費がかさむ年度となった。 不審者対応訓練は、警察署の協力で今年度も実施で来た為、反省を活かし引き続き園の安全に努めていく。 掲示物にて保護者が情報を得たり、親子の会話に繋がっている様子は認識している。
		2	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○			
		3	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか	○			
		4	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○			
出納・経理		1	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			引き続き、効率的に正確に進められるように心がけたい。
開かれた保育所づくり	施設間交流	1	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○			例年に無い感染症（手足口病・リンゴ病登）が蔓延した為、隣接する特養との交流は様子を十分に把握しながら実施した。 幼保小中連携に関しては、積極的に参加した。 小学校の体験等は、小学校の都合で実施は無かったものの、町探検（保育園へ来園）で触れ合うことは出来た。
		2	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		3	指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○		
		4	参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○			
		5	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○			
	家庭地域との連携	1	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			保育誕生会参加、や給食試食等も、保護者の都合に合わせ十分に出来ている。 園見学や子育て支援の行事にて園内の観覧を設けている。 子育て支援も毎月の実施回数も増やし、参加人数も格段に増えた。 地域の行事については、計画はするものの天候や相手方の都合で等で中止になる。
		2	保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○		
		3	(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		4	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	

項目			内容	評価			意見・改善策
				A	B	C	
開かれた 保育所づくり	子育て支援の推進	1	地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○			園内の環境を考慮しながら、出来る範囲で地域の子ども達が活動できるレイアウト等も考え、十分に行えた。 医療機関・児童相談所・保健所・市の保育課・他市の保育課との連携は密に実施できた。 子育て家庭支援は、十分に取り組むことが出来ていた。
		2	地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○			
		3	「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		4	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		5	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。	○			
	情報の発信	1	保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○			コドモン資料室の活用により、保護者へのお知らせが定着している。 園の様子等は、ホームページやインスタグラムを常に配信し共有ができている。
		2	行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○			
	外部評価	1	第三者評価を導入し、施設運営に反映している。	○			来年度、第三者評価を受審予定。
		2	地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	○			